

★木造化ファイルNo.157（静岡県立大学小鹿キャンパス看護学部棟）

新たな伝統を育む、新しい顔

1) 施設名（用途）	静岡県立大学小鹿キャンパス看護学部棟（学校等施設）
2) 所在地	静岡市駿河区小鹿2-2-1
3) 事業実施主体名	静岡県公立大学法人
4) 設計者名	(株)日建設計 名古屋オフィス（名古屋市）
5) 施工者名	平井工業株式会社
6) 工期	平成25年7月～平成27年3月
7) 施設概要	鉄骨造4階建て
8) 規模等（延面積）	6,298m ²
9) 主な使用樹種	内装材として、床フローリング、天井、壁ルーバー等に天竜スギ・ヒノキ材
10) 施設の特徴等	<p>本施設は、静岡県立大学看護学部と短期大学部看護学科との統合により1学年120名体制となることから、専門教育に係る施設を谷田キャンパスから移転した。</p> <p>既存校舎との調和（白を基調とした外壁）と「新たな伝統」（アカデミックな印象の外壁）を育む「新しい顔」（透明度の高い突出し廊下）づくりを整備コンセプトにしている。</p> <p>看護学部にふさわしい、木材の持つ素材のやさしさやつよさの表現として、できる限り木材を採用され、共用部を中心に、学生たちの目の触れる場所、手で触れる場所に採用している。</p> <p>また、廊下窓ルーバーは西日対策として有効であり、空調負荷の低減に効果を発揮している。</p>

【施設の画像】（左上から時計回り）

- ①全景（採光窓の木製ルーバー）、②カレッジホールの天井ルーバー、③床フローリング、④廊下窓ルーバー

